

熊本県

阿蘇くまもと空港周辺地域における
新産業創出事業

「UXプロジェクト」

背景

- これまで本県では、半導体・自動車関連産業が大きな「2つの柱」となり県経済を牽引
- また、豊かな自然、全国上位の農業生産、医学・薬学の高度な研究が存在 ⇒ **ライフサイエンス分野に強み**
- さらに、空港の新ターミナルビル開業、世界的半導体企業の進出が予定 ⇒ **空港周辺地域の拠点性の高まり**

現状の課題

- 平均寿命に対して健康寿命が短い、若く有望な人材が県外に流出
 - 技術革新、脱炭素化、新型コロナの感染拡大などによる価値観の変化
- 対応 本県の持続的な発展のためには **新たな産業の創出が必要**

事業の目的

- 空港周辺地域における「知(人・もの・技術・情報)の集積」
 - 新たなビジネスが持続的に生まれるエコシステム(好循環)の形成
- ライフサイエンス分野を中心とした **県内産業の「第3の柱」の創出**

これまでの取組

- **キックオフイベント**：本プロジェクトの周知、県内外企業や自治体が出展したブースでの交流
- **パイロットプロジェクト**：県民モニターを通じたデータの収集・分析、農業関連の**ビジネスアイデア発信・マッチング**
- **学生向け人材育成プログラム**：企業によるデータ収集・活用講習会、ビジネスアイデアの創出・磨き上げ・実証

事業内容

- ① **プレイヤーの発掘・呼び込み・集積**
 - 交流イベント等の開催、会員登録制度の創設
 - 大学と連携した人材育成講座の開設
- ② **ネットワークの形成**
 - 企業等の協業や実証の機会を提供するプログラム
 - 学生等のビジネスアイデア創出・磨き上げ・実践支援
 - コーディネーターの配置による企業等の連携促進
- ③ **支援体制の整備**
 - VCや金融機関と連携した資金供給体制の構築等
- ④ **データ連携基盤の構築**
 - カルテ情報を蓄積した独自データ群の研究・ビジネス目的への活用
- ⑤ **イノベーションハブの整備**
 - 交流や小規模イベント開催が可能な施設を先行的に提供
 - 個別オフィスや共同実験スペース等を備えた交流拠点を新たに整備

得られる
成果等

寄附を
する
メリット等

成果・目標

【UXプロジェクトのスローガン】

自分らしく最期まで
「健康で」「楽しく」「美しく」いられる生活の実現



企業様に求めるもの・連携イメージ

- 企業様自身の実証フィールドとしての活用
- 本プロジェクトに参画するスタートアップ等との連携・協業
→ 「プレーヤー」や「サポーター」としての参画
(会員制度への登録)

企業様のメリット

会員制度への登録により、次のような機会をご提供します

- モニターを通じたデータ収集・分析など個別プロジェクトへの参加機会
- 新たな技術やビジネスアイデアを有するスタートアップ等との優先接触機会
- 今後整備するイノベーションハブにおける共同実験設備等の利用機会 等

プロジェクト名に込めた想い

- 「U」 { 身近な人から世界中の人を指す「You」
人・技術・情報を「結う(結びつける)」
熊本の「熊」
- 「X」 { 人・技術・情報を「クロス」させる
これから起こる「未知」なるイノベーションへの期待

【連絡先】

熊本県 商工労働部 産業支援課

担当： 梶(かこい)、田上(たのうえ)

TEL： 096-333-2321

Mail： sangyoshien@pref.kumamoto.lg.jp

★UXプロジェクトの詳細や
現在の取組みなどはこちら



<https://ux-project.jp/>

